

令和 8 年 1 月 13 日

各関係大学長  
各関係学部長 殿  
各関係機関長

国立大学法人琉球大学工学部長  
下里 哲弘  
(公印省略)

### 教員の公募について（依頼）

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴学、貴学部および貴機関関係者へのご周知方につきまして、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 公募人員 教授 1 名（年俸制Ⅱ）
2. 所 属 工学部 工学科 エネルギー環境工学コース  
※コース名は令和 8 年度より「エネルギー機械工学コース」へ変更となります。
3. 専門分野 流体工学、混相流
4. 担当科目 共通教育：採用教員の専門性等によって担当する可能性があります。  
学 部：流体工学、応用流体工学、環境流体工学、エネルギー環境工学実験Ⅰ・Ⅱ（分担）、エンジニアリングデザイン演習（分担）、卒業研究Ⅰ・Ⅱ（分担）  
大 学 院：流体工学特論Ⅱ、混相流特論、Advanced Fluid Mechanics Ⅱ、工学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、工学特別演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、生産エネルギー工学研究Ⅰ・Ⅱ、特別計画研究・特別教育研修
5. 応募資格 次の各号に該当する者
  - (1) 学位：工学関連の博士の学位を有する者。
  - (2) 教育・研究分野：博士前期および後期課程における教育・研究指導が可能な者。  
専門分野は流体工学および混相流とし、エネルギーシステムや環境保全技術における機械システムの課題解決に貢献できる人材を求める。なかでも、エネルギーシステムや環境保全技術に不可欠な混相流（固液二相流）に関する卓越した応用実績と、流体システムの知能化に関する知見を特に高く評価する。また最近の工学教育に不可欠な情報技術を活用した新規教育テーマの実践を通じて、本学部で推進している高度情報人材育成事業および知能化技術教育に関するリテラシー向上に貢献できる人材を対象とする。
  - (3) 教育実績：10 年以上の教育研究歴を有する者。
  - (4) 研究実績：理工学研究科（博士後期課程）において主指導教員の資格を得られ

る者。査読付き学術論文が 20 編以上（最近 5 年間に 5 編以上）あること。

(5) 在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募することを  
確約できる者。

(6) 本学の教育・研究・管理運営・国際交流に積極的に取り組むことができる者。

6. 採用時期 令和 8 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期

7. 提出書類
- |                                |             |
|--------------------------------|-------------|
| (1) 履歴書                        | (様式 1 参照)   |
| (2) 学術研究業績集計表                  | (様式 2 参照)   |
| (3) 研究概要                       | (様式 3 参照)   |
| (4) 教育活動・研究指導・社会貢献等の実績         | (様式 4～6 参照) |
| (5) 教育・研究についての抱負（それぞれ 600 字程度） | (様式 7 参照)   |
| (6) 照会可能な方 2 名程度の連絡先           | (様式 8 参照)   |
| (7) 業績一覧                       | (様式 9 参照)   |
| (8) 主要論文別刷り 10 編（コピー可）         |             |

\* 提出書類は琉球大学指定の書式を用いて作成してください。

8. 応募期限 令和 8 年 3 月 13 日（金）

9. 応募方法 提出書類を一つに統合した PDF ファイルとし、JREC-IN Portal Web より応募ください。※JREC-IN Portal Web 応募を利用した応募ができない場合や応募書類の容量が制限を超える場合は、琉球大学人事企画課任用係（jnninyo@acs.u-ryukyu.ac.jp）までご連絡ください。

10. 問合せ先 琉球大学工学部工学科 エネルギー環境工学コース コース長 大城 尚紀  
E-mail: n-oshiro@cs.u-ryukyu.ac.jp

11. 待 遇 雇用形態：常勤（1 日 7 時間 45 分、週 5 日勤務、裁量労働制を選択可）  
給 与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規定による）  
諸 手 当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）  
休 日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）、その他特に指定する日  
福利厚生：文部科学省共済組合に加入

12. 備 考 (1) 書類選考通過者に対し面接を行います。なお必要に応じて、模擬授業の実施を  
求め教育能力の確認を行うことがあります。その際の旅費や経費は応募者の自己負担となりますので、予めご了承ください。

(2) 琉球大学の教員の定年は満 65 歳です。

(3) 琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。

また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。ライフイベント等への各種支援情報の詳細については琉球大学ジェンダー協働推進室ホームページ（<https://gender.skr.u-ryukyu.ac.jp/>）をご覧ください。保育所情報など個別の相談は、ジェンダー協働推進室までご連絡ください。

(4) 男女問わず、出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望

される場合は、履歴書の備考欄に付記願います。

- (5) 本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「１．教育及び学生支援」、「２．研究」、「３．社会貢献」、「４．管理運営」について業績評価の対象となります。
- (6) 琉球大学は、健康増進法及び労働安全衛生法の規定に基づき、大学敷地内全面禁煙となっております。
- (7) 応募状況等によっては、公募期間を延長することがあります。
- (8) 提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。

以 上